

## 広島県告示第七七十二号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によって、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

令和元年十月十日

広島県知事 湯 崎 英 彦

### 一 保安林予定森林の所在場所

庄原市西城町小鳥原字下坂根一三六二、字天樋五〇〇四の三、五〇〇四の四、五〇〇四の一〇、五〇〇四の一、五〇〇四の一五、五〇〇四の二一、五〇〇四の二六、五〇〇五の九から五〇〇五の一まで、五〇〇五の一三、五〇〇五の一四、五〇〇五の二七、五〇〇五の二八、字坂根五三二八、五三二九の四、五三二九の五、五三二九の七、五三三六の二、五三三七の一

### 二 指定の目的

水源の涵養<sup>かん</sup>

### 三 指定施業要件

#### 1 立木の伐採の方法

- (一) 主伐に係る伐採種は、定めない。
- (二) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
- (三) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

#### 2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び庄原市役所に備え置いて縦覧に供する。）